

奥会津だより



里山は百緑
目ごとに色を変えて山が膨らむ
山菜は山との再会の証し
喜びと感謝があふれる
貴重なゼンマイはハレの食卓に

写真：田沼隆之

祖父から

橋本 桜太★柳津町立柳津中学校 一年

この写真は、昭和十六年、僕の曾祖父父母の結婚式の時の写真です。

真ん中の方が、僕の曾祖父です。その右の女性が僕の曾祖母です。

当時は、日本髪（カツラ）で今の家に来たそうです。

当時の結婚式は、二日間、歌酒盛りをしたそうです。

式は、花嫁が、その家にもめでそこに長くいたいので、近所の子供が豆を花嫁にぶつつけると、「いたい、いたい。」と言う。（それで、まめでいたいと言う）



僕は、この話を、家にいる祖父から聞きました。

昔は、結婚式の日に歌酒盛り一日目をやり、次の日も歌酒盛り二日目をやっていました。

今は、結婚式をちゃんとした式場で行うけど昔は、自分の家で結婚式をしていたそうです。

僕は、その話を聞いて、「昔は、大変だったんだな。」と思いました。

僕は、二つ先祖に感謝している事があります。

一つ目は、僕を生んでくれてありがとうでございます。

二つ目は、僕の家族がいつばいいことに感謝しています。

曾祖母は、もういません。曾祖父は、今年の二月に老人ホームに行き、会える日がありません。

祖父は、九十三歳ですがとても元気なじいちゃんなのでまた会いたいです。

曾祖母は、もういません。曾祖父は、今年の二月に老人ホームに行き、会える日がありません。祖父は、九十三歳ですがとても元気なじいちゃんなのでまた会いたいです。

取材ノート

Q：桜太君の「聞き書き」の文章が本になりました。ごらんになつていかがでしたか？

幹雄さん：私が見たい話した通りそこに記載してありましたね。私が聞いて覚えていたこと、そのまま話したんです。

Q：桜太君は、なぜこの写真を選んだのでしょうか？

桜太君：家にある古い写真の中で、一番大事そうな写真かな、と思ったからです。

幹雄さん：私が小学生か中学生の頃二度見た記憶があって、それっきりになつて懐かしい写真です。

Q：結婚式、二日間で歌酒盛りをした、というのは？

祖父 戸倉 幹雄さん

(昭和24年5月12日生64歳)

孫 橋本 桜太君

(平成13年1月30日生13歳)

(柳津中学校 2年)

幹雄さん：それは、じいちゃんや、ばあちゃんから聞いていました。

Q：花嫁さんに豆をぶつけた、というのは？

幹雄さん：ばあちゃんやとしより（年寄）ばあちゃんから聞いていました。実際に隣の家に花嫁さんが来た時に我々ぶつただけ記憶があります。昭和30年頃だったな。升（ます）に豆が用意してあって、近所の子ども達が豆をぶつつけて、その御礼として御祝儀をもらうの、五十円ぐらいだったかな、百円なんて大金でしたから。

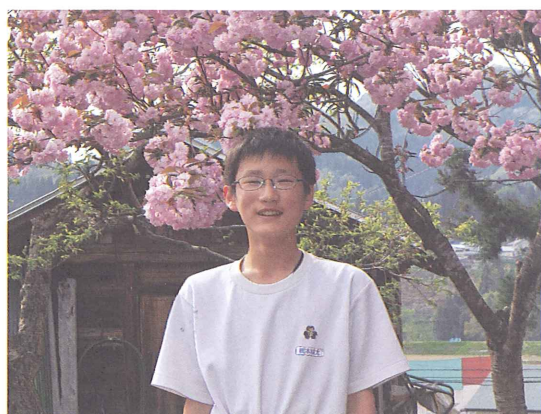
Q：桜太君、「昔は大変だったんだな。」というのは？

桜太君：昔はあまり出かかなかつたし、結婚式も近所で物を買って自分の家で準備していたんだなあ、ということですね。

Q：先祖に感謝している、ということが書いてありました。

桜太君：今自分が努力して、いい結果を出して良かったな、嬉しかったな、という時に、おじいちゃんやおばあちゃん、お父さんやお母さんがいたから今の自分があるんだな、と思いました。

それから、夏休みや冬休みになると親戚のいとこたちが来て、いっぱいになるんです。他所からきているいとこ達から新しい遊びを教えることも



Q：遊びついでなのは？

桜太君：外で遊ぶ時に、鬼ごっこのような遊びにしても、知らないルールがあつたりして面白いんです。

幹雄さん：中学校に入って、部活動や外で遊ぶこと、スポーツをやるようになったのは感心しています。

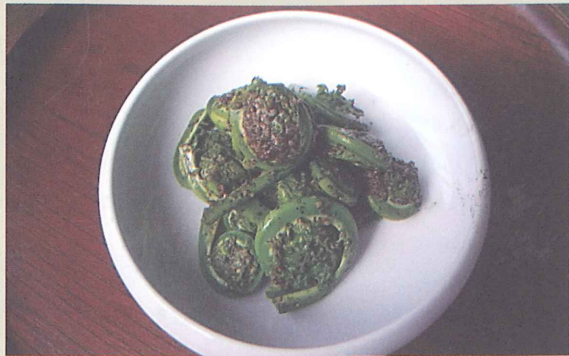
取材メモ

家族や親族が多いことに感謝しているという桜太君の言葉が嬉しかった、とお母さん。

毎年春になつて桜が咲いて、毎年輝ける、みんなが和やかに「桜」という名前を我が子につけた、とお母さん言葉を選びながら語ってくれた桜太君の姿が印象的でした。

桜太君、4人兄弟の長男。バレーボール部。

奥会津の食材と料理



コゴミのじゅうねん和え

コゴミは春の食卓に必ず登場する山菜。クセがなく爽やかな歯ごたえが好まれて、てんぷら、炒め物、サラダ、味噌汁の具など、さまざまな料理に使われる。写真は、湯がいて緑が際立ったコゴミを、醤油とみりんで味付けたじゅうねん（荳胡麻）で和えただけのシンプルな料理。じゅうねんの香りとコゴミの歯ざわりが絶妙な一品。

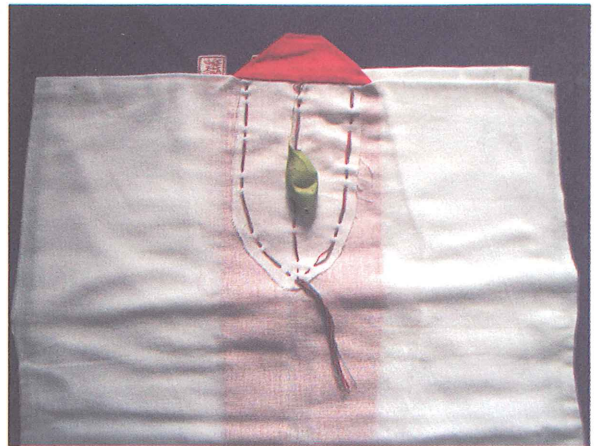
奥会津の生き物たち アカショウビン



初夏に飛来する夏鳥。キョロロという鳴き声はよく聞くことができるが、姿を見せることはめったにない。

魔除けと衣装

エナギ（イナギ）



白い晒で作った袖なしに、赤い襟をつけた産着。背にはお守りの文様を赤い糸で縫い取り、更にヤマビコ（山繭）をつけて子供の健康を願った。豆粒を三つつなげて縫い付ける風習もある。

山でヤマビコをみつけると、子どもたちのセーターなどの背につけてお守りの代わりにすることもある。



ラショウモンカズラ

渡辺綱が羅生門で切り落とした鬼女の腕に花が似ているという。残酷な語源と花姿のミスマッチが印象的。

水場のある暮らし

写真・文 竹島 善一

開け放たれた土蔵の扉が、内部の空虚を語る。二棟の倉を擁した母屋は取り壊されて久しい。石組みで囲われた水場に、この家のかつての生活を偲ぶ。屋敷の背後の山からの豊かな水流が、ここの暮らしの営みを支えてきた。人気の失せた水場に、自然がたゆみなく水音をたてている。

（平成16年5月 南会津町南郷地区）



方言クイズ

クイズに答えて奥会津の地場産品を貰おう!

問題：次の方言の意味は何でしょう?

「としより」

ヒント：P.2. 聞き書きをご参照下さい。

正解者の中から抽選で2名様に、金山町の「マタビザル(浅形)」をプレゼントいたします。

●応募方法：官製ハガキに奥会津だよりの感想、住所、氏名、電話番号を明記の上、答えをお書きください。

●あて先：〒969-7511

福島県大沼郡三島町大字宮下字中乙田979

奥会津書房 宛

●応募締切：2014年6月20日消印有効

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。※クイズの答えは次号81号で発表いたします。



◎79号「ドンブク」の答え：「半纏」

たくさんのご応募ありがとうございました!

奥会津だより
定期購読者募集中

ご希望の方は事務局まで発送先(ご住所・お名前)をご連絡ください。

問い合わせ先：只見川電源流域振興協議会事務局

TEL.0241-48-5525 FAX.0241-48-5575

E-mail: webmaster@okuaizu.net

読者コーナー



お便り紹介

- お年寄りを大事にしている土地柄が非常に伝わってくる内容です。(郡山市 S.Mさん)
- いつも感動しながら読ませていただいております。少ないスペースに奥会津がたくさん詰まっている素敵なお冊子だと、次号がすぐ読みたいと思っています。(二本松市 N.Hさん)
- 79号の水飴の記事には目からうろこでした。全く砂糖を使わずにできていることをはじめて知りました。子どもたちの聞き書きは心あたたまります。(茨城県小美玉市 M.Jさん)
- ユリノキの別名をハンテンボクと言うそうです。(葉の形が半纏に似ているところから)奥会津の人々の心の美しさが紙面いっぱいに伝わってまいります。(北塩原村 F.Kさん)

風っこ只見線情報!



JR只見線
春の特別列車
運行情報

◇風っこ只見新緑号 6月7日(土)・8日(日)

※只見駅～小出駅間(1日1往復)

◇ポケモン只見線号 6月28日(土)・29日(日)

※会津若松駅～会津川口駅間(1日1往復)

奥会津イベント情報

5月中旬～7月中旬

日時	イベント名	町村名	場所	問合せ
5月24日(土)	御前ヶ岳登山	昭和村	大芦畑小屋登山口	昭和村観光協会 ☎0241-57-3100
5月下旬～10月	大桃山菜・きのご園開園	伊南地域	高畑スキー場	南会津町観光物産協会伊南観光センター ☎0241-64-5711
6月1日(日)	志津倉山 山開き	三島町	志津倉山登山口	三島町観光協会 ☎0241-48-5000
	御神楽岳 山開き	金山町	御神楽岳	金山町観光物産協会 ☎0241-42-7211
	蒲生岳 山開き 山の幸山菜まつり	只見町	蒲生集会所施設「雪の里」前集合 塩沢農村公園	只見町観光まちづくり協会 ☎0241-82-5250
6月7日(土)	うつくしま・みずウオーク2014赤べこの郷・やないづ大会	柳津町	受付・スタート会場：道の駅「会津柳津」	福島民友新聞社事務局事業部 ☎024-523-1334 柳津町役場地域振興課観光商工班 ☎0241-42-2114
6月7日(土)・8日(日)	第28回ふるさと会津工人まつり てわっさの里まつり 山と木の市場	三島町	生活工芸館前 宮下地区 佐久間建設森林事業部工場	三島町生活工芸館 ☎0241-48-5502 三島町観光協会 ☎0241-48-5000 佐久間建設森林事業部 ☎0241-42-7802
6月7日(土)、15日(日)	軽トラふれあい市	柳津町	道の駅「会津柳津」	柳津町役場地域振興課農林振興班 ☎0241-42-2116
6月8日(日)	第26回只見湖岸健康マラソン大会	只見町	只見湖周辺	只見町教育委員会 ☎0241-82-5320
6月14日(土)～29日(日)	尾瀬国立公園田代山 山開き	館岩地域	猿倉登山口	南会津町観光物産協会館岩観光センター ☎0241-64-5611
	帝釈山・台倉高山「オサバ草祭り」	檜枝岐村	帝釈山・台倉高山	尾瀬檜枝岐温泉観光協会 ☎0241-75-2432
6月15日(日)	ひめさゆりの郷ウォーク	南郷地域	南郷スキー場センターハウス前受付午前8:00	南会津町観光物産協会南郷観光センター ☎0241-64-5811
	南郷ひめさゆりバイクミーティング	南郷地域	南郷スキー場センターハウス	南会津町観光物産協会南郷観光センター ☎0241-64-5811
6月16日(月)	七ヶ岳 山開き	館岩地域	たかつえ木工センター	南会津町観光物産協会館岩観光センター ☎0241-64-5611
	和菓子まつり	柳津町	福満虚空蔵尊圓藏寺境内	柳津町役場地域振興課観光商工班 ☎0241-42-2114
6月22日(日)	浅草岳 山開き	只見町	只見駅前広場	只見町観光まちづくり協会 ☎0241-82-5250
	第20回ひめさゆり祭り	南郷地域	南会津町界 高清水自然公園管理棟付近	南会津町観光物産協会南郷観光センター ☎0241-64-5811
6月28日(土)～29日(日)	ディアンドル祭り	館岩地域	会津アストリアロッジ	南会津町観光物産協会館岩観光センター ☎0241-64-5611
	三ツ岩岳 山開き	伊南地域	三ツ岩岳登山口	南会津町観光物産協会伊南観光センター ☎0241-64-5711
6月29日(日)	溪流釣り大会IN西根川	館岩地域	木賊温泉 西根川	南会津町観光物産協会館岩観光センター ☎0241-64-5611
	第44回会津駒ヶ岳 夏山開き	檜枝岐村	滝沢登山口6時～受付	尾瀬檜枝岐温泉観光協会 ☎0241-75-2432
7月6日(日)	第12回燧ヶ岳 夏山開き	檜枝岐村	御池登山口6時～受付	尾瀬檜枝岐温泉観光協会 ☎0241-75-2432
7月19日(土)～20日(日)	第29回からむし織の里フェア	昭和村	からむし織の里	からむし織の里フェア実行委員会 ☎0241-57-3100



発行：只見川電源流域振興協議会(柳津町・三島町・金山町・昭和村・只見町・南会津町(南郷、伊南、館岩地域)・檜枝岐村)
発行日：5月20日発行(年6回発行) 事務局：〒969-7511 福島県大沼郡三島町町民センター(奥会津振興センター内) TEL.0241-48-5525
http://www.okuaizu.net ☎webmaster@okuaizu.net 編集：奥会津書房 福島県大沼郡三島町宮下 TEL.0241-52-3580

★只見川電源流域振興協議会は、福島県只見川流域の7町村の活性化と振興を図るために活動している団体です。

この冊子は電源立地地域対策交付金の事業により作成されています。